

【医師用】

## 登園許可書(治癒証明書)

スマイル保育園 園長 殿

園児氏名 \_\_\_\_\_

病名 \_\_\_\_\_

月 日 から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので  
登園可能と判断します。

年 月 日 \_\_\_\_\_

医療機関 \_\_\_\_\_

医師名 \_\_\_\_\_

④ \_\_\_\_\_

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行はできるだけ防ぐことで、子どもたちが一日快適に生活できるよう、下記感染症につきまして意見書を提出いただきますようお願い申し上げます。  
感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育園生活が可能な状態になってからの登園であるようご配慮ください。

○ 医師が記入した意見書が必要な感染症(登園許可書が必要)

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹(はしか)	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過していること
風しん	発しん出現の7日前から後7日後くらい	発しんが消失していること
水痘(水ぼうそう)	発しん出現1~2日前から痂皮(かさぶた)形成まで	すべての発しんが痂皮(かさぶた)化していること
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過し、かつ全身状態が良好になっていること
結核		医師により感染の恐れがないと認められていること
咽頭結膜炎(プール熱) (アデノウイルス)	発熱、充血等症状が出現した数日間	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過していること
アデノウイルス感染症	症状のある間と、下痢、嘔吐喪失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要)	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過していること 嘔吐、下痢等の症状が治まり普通の食事がとれること
流行性角結膜炎 (アデノウイルス)	充血、目やに等の症状が出現した数日間	結膜炎の症状が消失していること
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失していること又は適正な抗菌性物質製剤による5日間の治療が終了していること
腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O111等)		医師により感染の恐れがないと認められていること
急性出血性結膜炎 (エンテロウイルス)		医師により感染の恐れがないと認められていること
侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)		医師により感染の恐れがないと認められていること

【保護者用】

## 登園届 (保護者が記入)

スマイル保育園 園長 殿

園児氏名 \_\_\_\_\_

年 月 日に(医療機関名)

\_\_\_\_\_において

(病名)

\_\_\_\_\_と診断されました。

症状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので、登園します。

年 月 日

保護者名 \_\_\_\_\_

Ⓜ \_\_\_\_\_

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行はできるだけ防ぐことはもちろん、子どもたちが一日快適に生活できることが大切です。

保育園児がよくかかる下記の感染症については、感染しやすい期間、登園のめやすを参考にかかりつけ医師の診断に従い登園届の提出をお願いします。

なお、保育園での集団生活に適應できる状態に回復してから登園するようご配慮ください。(保育園では安静を保つことはできません。)

○ 医師の診断を受けて医師の許可のもと登園できる感染症(保護者記入の登園届が必要)

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間が経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌治療薬を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑(りんご病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ等)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排出しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症 ヒトメタニューモウイルス	発熱、咳、鼻水、呼吸器症状が出現した数日間	発熱、呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮(かさぶた)化していること
突発性発疹		解熱し機嫌よく全身状態が良いこと
伝染性膿痂疹(とびひ)	かさぶたにも感染性がある	皮疹が乾燥しているか、ガーゼなどで覆えること
アタマジラミ		駆除を開始していること

※上記の感染症以外でも登園届が必要な場合があります。